

令和4年度

事業報告書



社会福祉法人 花草会

特別養護老人ホーム うたしあ

老人短期入所事業うたしあ

老人デイサービス事業うたしあ

うたしあ指定居宅介護支援事業所

ご挨拶

各位におかれましては「うたしあ」に対しまして格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和4年度は弊施設にとってコロナ禍の最大の危機に見舞われました。全国的には7月頃からの第7波が収まり、12月からの第8波が令和5年1月末頃には収束に向かっておりましたが、「うたしあ」では逆に2月中旬から3月にかけて、ご利用者様、職員にも陽性者が出て、いわゆるクラスター状態となりました。多くの職員が感染したことで、一時は施設運営の継続が心配されるほどの窮地に立たされましたが、職員の必死の努力と協力により、おかげをもちまして3月末には収束いたしましたことを報告申し上げます。収束にあたっては、身を挺して懸命に施設を守ってくれた職員の皆様と、関係医療機関の医師をはじめ行政当局から適切なご指導をいただきましたことに、あらためて深く感謝を申し上げます。

さて、高齢化の波と少子化の波により、全国的に介護職員が恒常的な不足状態に陥っております。「うたしあ」も例に漏れず、慢性的に介護人材が不足しております。そのような中で、懸案でありました外国人職員の採用が実現いたしました。ベトナム人女性3名の採用が決まり、本年2月より勤務されております。明るく一生懸命に働く皆さんで、「うたしあ」の新しい仲間として、今後も増員してゆく予定であります。

なお、長いコロナ禍で、長期ご利用者様とご家族様との面会も「窓越し面会」で対応させていただいておりましたが、今後は、近隣医療機関や介護福祉施設の動向を踏まえながら、感染症対策を十分配慮したうえで、緩和の方向へ検討を進めて参ります。

今後も「うたしあ」が、より地域の皆様のニーズに合致した運営ができますよう、職員一同職務に邁進してまいります。関係各位のご指導とご鞭撻に心より感謝申し上げ、令和4年度のご報告とさせていただきます。

令和5年3月31日
社会福祉法人花草会
理事長 三浦 進

法人・施設概要

法人名	社会福祉法人 花草会		
理事長	三浦 進		
住所	牧之原市道場43番地		
施設名	特別養護老人ホーム うたしあ 事業所番号：2275500714 (全事業共通)		
建物	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺き 3階建 1階 1943.90㎡・2階 1937.40㎡・3階 1892.40㎡		
敷地面積	11935.63㎡ (駐車場を含む)		
沿革			
平成17年 1月27日	社会福祉法人花草会	設立認可	
平成17年 5月 1日	うたしあ指定居宅介護支援事業所	事業開始	
平成17年 9月 1日	特別養護老人ホームうたしあ	事業開始	定員 80人
	老人短期入所事業うたしあ	事業開始	定員 30人
	老人デイサービス事業うたしあ	事業開始	定員 30人
平成18年 4月 1日	老人デイサービス事業うたしあ (介護予防)	事業開始	定員 30人
平成18年10月 1日	障害者福祉サービス事業うたしあ	事業開始	(短期入所空床利用型)
平成19年11月 1日	老人デイサービス事業うたしあ	定員変更	定員 40人
平成21年 5月 1日	特別養護老人ホームうたしあ	定員増	定員 90人
	老人短期入所事業うたしあ	定員変更	定員 20人
平成24年 9月30日	障害者福祉サービス事業うたしあ	事業廃止	
平成29年 4月 1日	生活機能向上型デイサービス事業うたしあ	事業開始	定員 10人
平成29年 9月 1日	老人デイサービス事業うたしあ	定員変更	定員 30人
	一体型通所デイサービス事業うたしあ	定員変更	定員 10人 (併設型)
平成30年 3月31日	老人デイサービス事業うたしあ (介護予防)	事業終了	
令和 5年 3月31日	生活機能向上型デイサービス事業うたしあ	事業終了	

法人理事・監事・評議員

任期：理事・監事 令和3年6月7日～令和5年度定時評議員会終結時まで
 評議員 令和3年6月7日～令和7年度定時評議員会終結時まで

理 事	三浦 進	評 議 員	堀池 勇
	羽生 正子		大石 幸雄
	森田 俊廣		板倉 憲子
	知久 正博		渡邊 美穂子
	佐藤 晴史		佐藤 寛
	小田 嘉巳		山本 君代
	大村 拓也		原口 佐知子
監 事	名波 義晴		大久保 民子
	櫻井 敏明		

苦情処理・優先入所検討委員会 第三者委員

委 員	板倉 憲子	山本 君代
-----	-------	-------

評議員選任・解任委員会 (外部委員)

委 員	大石 哲生
-----	-------

法人本部活動報告

(1) 理事会・評議員会の開催実績

【理事会】

開催日		議題
令和4年5月 (決議の省略)	20日	令和3年度事業報告書及び決算報告について
		評議員会の招集について
8月	4日	職員の懲戒処分について
11月	18日	令和4年度第1次資金収支補正予算について
		職員就業規則の一部改正について
		パートタイマー就業規則の一部改正について
		育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
		職員退職金給付規程の一部改正について
		職員賃金規程の一部改正について
		特別養護老人ホームうたしあ運営規程の一部改正について
		老人短期入所事業うたしあ運営規程の一部改正について
		老人短期入所事業うたしあ(介護予防)運営規程の一部改正について
		老人デイサービス事業うたしあ運営規程の一部改正について
		一体型通所デイサービス事業うたしあ運営規程の一部改正について
		評議員会の招集について
令和5年3月 (決議の省略)	2日	令和4年度第2次資金収支補正予算について
		令和5年度事業計画及び資金収支予算書について
		職員賃金規程の一部改正について
		評議員会の招集について

社会福祉法人花草会職員賃金規程の一部改正について

【評議員会】

開催日		議題
6月	7日	令和3年度事業報告書及び決算報告について
12月	7日	令和4年度第1次資金収支補正予算について
		職員就業規則の一部改正について
		パートタイマー就業規則の一部改正について

		育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
		職員退職金給付規程の一部改正について
		職員賃金規程の一部改正について
令和5年3月 (決議の省略)	23日	令和4年度第2次資金収支補正予算について
		令和5年度事業計画及び資金収支予算書について
		職員賃金規程の一部改正について

(2) 監事監査の実績

開催年月日	項目
令和4年 5月10日	決算監査 : 業務執行の状況、会計処理・財務管理の状況
令和4年11月10日	定期監査 : 中間期での業務執行の状況、予算執行の状況

(3) 新型コロナウイルス対策関係

- ① 入居者様への面会対応 窓越し(窓を閉めた状態)による面会(予約制)
面会時間: 14:05~15:00 1日: 4組
対応日: 月曜~土曜(祝日含む)
面会者との会話にはスマートフォンを活用
- ② デイサービス及びショートステイでの対応
ご利用時の体温測定、送迎時のマスク着用及び体調チェックを実施
- ③ 職員の対応
 - ・勤務前の体温測定と健康チェック、マスク着用での勤務
 - ・うがい、手洗い、手指消毒の徹底
- ④ 施設内の感染予防対策
 - ・玄関ドア、手すり等のアルコール消毒の実施(毎日)
 - ・送迎車両内のアルコール消毒の実施(使用の都度)
 - ・玄関への非接触型温度センサーの設置
 - ・施設訪問者への体温測定とマスク着用の実施
- ⑤ 施設内での感染発生の状況
 - ・5月 7日: 入居部門(入居者様と職員9名が感染) 収束: 5月28日
 - ・7月25日: 入居部門(入居者様と職員2名が感染) 収束: 8月 8日
 - ・12月22日: デイサービス(入居者様と職員2名が感染) 収束: 12月30日
 - ・1月13日: デイサービス(入居者様と職員4名が感染) 収束: 1月23日
 - ・2月17日: 入居部門(入居者様と職員29名が感染) 収束: 3月20日

(4) 主要な施設設備の修繕

令和4年 8月…2Bと2Cの連絡通路防水工事

請負業者: 釘ヶ浦建設(株) 税込工事費用: 1,265,000円

(5) 主要な機器等の整備

令和4年12月…ナースコール及び電話設備等の更新 (60カ月リース対応)

請負業者：鈴木商事(株)(税込更新費用：16,060,000円)

リース会社：静岡焼津リース(株)リース月額：281,600円

(6) 運転資金の融資

① 融資日：令和5年3月24日 新型コロナウイルス感染症特別貸付

融資額：3,000万円 融資借入先：株式会社日本政策金融公庫

② 融資日：令和5年3月31日 手形貸付

融資額：3,000万円 融資借入先：しずおか焼津信用金庫

(7) 寄附等受領関係

- ・川崎小学校 様 (現金 5千円：児童がアルミ缶を集めて得た浄財)
- ・大石 絵美 様 (押し車1台)
- ・松坂 剛志 様 (ポータブルトイレ、シャワーチェア各1台 外)
- ・榛葉 利子 様 (着物、座布団用生地)
- ・中山 昇次 様 (クッション3個 外)
- ・柴本 栄 様 (半紙1箱)
- ・清水 哲 様 (テレビ1台 外)
- ・横田 博 様 (パッド類5袋)
- ・山田 桂子 様 (テレビ、歩行器各1台 外)
- ・大石 清次郎 様 (着物、バスタオル 外)
- ・藤田 庚江 様 (リハパン、パッド 外)
- ・日高 様 (バスタオル)
- ・今村 もと 様 (バスタオル 外)
- ・一般社団法人しずしん地域文化振興財団 様 (タオル340枚)
- ・田中 益美 様 (フェイスタオル)
- ・牧之原市認定農業者協議会 様 (トマト、サツマイモ外 地元生産野菜)
- ・松下 きょう子 様 (足踏みミシン1台)
- ・柴本 直子 様 (フェイスタオル)
- ・中村 孝 様 (着物)
- ・鈴木 美恵 様 (バスタオル、フェイスタオル)
- ・畑 ゆき 様 (バスタオル、フェイスタオル 外)

(8) 交付金及び補助金等申請関係

① 静岡県 介護サービス事業所等物価高騰対策支援金

交付決定 令和5年 2月 8日 交付決定額： 950,000円

- ② 牧之原市 社会福祉施設等物価高騰対策支援金
 交付決定 令和5年 2月 7日 交付決定額： 1,040,000 円
- ③ 静岡県 新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等の
 サービス提供体制確保事業補助金
 ・ 交付決定 令和4年 9月 6日 交付決定額： 153,000 円
 ・ 交付決定 令和5年 3月10日 交付決定額： 570,000 円
 ※新型コロナウイルス感染者が発生又は濃厚接触者に対応した介護サービス事業
 所及び施設等が交付対象

(9) 主な規則等の改正

- ① 職員就業規則の一部改正（令和4年10月）
 ・ ハラスメントの禁止に関する条文を追加
- ② 上記就業規則の改正に伴う関連規則等の一部改正（令和4年10月）
 （改正規則）パートタイマー就業規則、育児・介護休業等に関する規則
 職員退職金給付規程、
 ・ 就業規則適用条番号の読み替え
- ③ 職員賃金規程の一部改正（令和4年10月）
 ・ 静岡県最低賃金の改正に伴うキャリアパス表の改正
- ④ 各事業運営規程の一部改正（令和4年10月）
 （改正規程）特別養護老人ホームうたしあ運営規程、老人短期入所事業うたしあ
 運営規程、老人短期入所事業うたしあ（介護予防）運営規程、老人
 デイサービス事業うたしあ運営規程、一体型通所デイサービス事業
 うたしあ運営規程
 ・ 介護報酬の改定に伴う各事業の施設利用料の改正
- ⑤ 職員賃金規程の一部改正（令和5年3月）
 ・ 月60時間を超える時間外労働の割増賃金率の改正

(10) その他

- ① 行政官庁関係
 9月13日（火） 居宅介護支援事業所運営指導（牧之原市）
 10月21日（金） 特養・短期・デイサービス事業運営指導（静岡県）
 12月13日（火） 社会福祉法人指導監査（牧之原市）
- ② 現場研修受入れ
 1月18日（水） 介護職員初任者研修科の現場研修（三幸福祉カレッジ）

職員の状況

職員体制（令和5年3月31日現在）

職 務	常勤人数	非常勤人数	合 計
施設長	1名		1名
事務長	1名		1名
医師（嘱託）		1名	1名
施設介護支援専門員	1名		1名
居宅介護支援専門員	3名		3名
管理栄養士（栄養士を含む）	1名	1名	2名
事務職員	2名	1名	3名
生活相談員（介護士兼務を含む）	5名		5名
看護職員	4名	5名	9名
介護職員（派遣を含む）	48名	14名	62名
施設管理職員（運転手・洗濯・管理人含む）		16名	16名
合 計	66名	38名	104名

入職・離職の状況（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

職 務	入職	退職	増 減
施設介護支援専門員	0名	0名	0名
居宅介護支援専門員	0名	0名	0名
管理栄養士（栄養士を含む）	0名	0名	0名
事務職員	1名	1名	0名
生活相談員（介護士兼務を含む）	0名	1名	△1名
看護職員	1名（1名）	1名	（1名）
介護職員（派遣を含む）	7名（5名）	8名（3名）	△1名（2名）
施設管理職員（運転手・洗濯・管理人含む）	（1名）	（2名）	（△1名）
増 減 計	9名（7名）	11名（5名）	△2名（2名）

※（ ）書きは、非常勤職員

※ 非常勤職員には派遣職員を含む

入居部門事業報告

令和4年度は、新型コロナウイルス感染による職員の離脱や職員不足による勤務変更が相次ぎました。職員不足のなか勤務調整するにあたり、変則夜勤の取り入れや準職員への夜勤業務への協力を仰ぎ業務を成立する場面も少なくありませんでした。変則夜勤や残業数の増加により職員のストレス発散の場も確保できない状況となりましたが、原口評議員にお願いし、準職員ひとり一人の意見を聞いて頂く面談の機会を作らせていただき、また人材育成として、今年度新たにリーダーになった職員や就職2年目・3年目職員のフォローアップ研修も実施していただきました。

そのような状況でありましたが、職員には以下の取り組みを実施していただきました。

運営方針

- 1 お客様が、数ある施設から、この施設に入りたいと思える施設を築きあげる。
- 2 排泄環境の見直しを行い、トイレでの排泄を促し、夜間は入居者様が安眠できるよう、安心と安楽な排泄ケアを行う。
- 3 感染症防止対策（コロナウイルス等）の強化を図る。
- 4 職員の資質向上に向けて新たな研修システムに取り組む。
- 5 人材の新規参入を促す 「確保」 「定着」 「育成」

取り組み状況

- 1 入居者様のニーズにあわせて各ユニットでレクリエーションを取り入れてもらい、入居者様の好みにあった食事や季節を感じる遊びを楽しんでいただいております。また、誕生日には“祝膳”をご用意して、ご希望の食事を提供させていただきます。“うたしあ”に入りたいと思ってもらえるよう、ホームページへの情報発信に努めています。
- 2 排泄パターンは、ユニットごと話し合っており、パット交換表を作成しています。パット交換表は、排泄委員を中心に更新しています。プライバシーに関しては、必要以上の扉の開閉や声掛けを避けることで、羞恥心への配慮も行っています。
- 3 感染対策委員により新型コロナウイルス感染対策マニュアルを作成し実施しています。職員に対しても簡易検査キットを配布し、週2回の自主検査を実施していただきました。
- 4 職員研修では、職員が直接集まって行う全体研修方式では30人前後の出席者数でしたが、個々の職員がインターネットを介してオンラインで行う“e-ラーニング”研修に切り替えてからは視聴者数が60人前後で、全体研修時よりも受講者は倍に伸びています。年間の平均視聴人数は45名でした。時間に捕らわれず視聴できる環境が受講者増へと繋がりました。
- 5 新規採用職員に対しては、育成マニュアルに沿った丁寧な人材育成に努めていますが、介護経験者の新規採用においては、マニュアルの全工程を実施するのではなく、

経験と能力にあわせた必要な部分の指導を重点的に行っています。また、指導後の振り返りに関しては、職員の負担にならないよう、本人の希望に沿う形で記録をお願いしています。

レクリエーションの様子



イチゴ大福作り



白玉団子作り



節分



クリスマス

医務 事業報告

【 新型コロナ感染対応について 】

令和4年度は、ワクチン接種の対応、コロナ感染発生時のまん延防止対策に追われた1年でした。5月・7月・2月に入居部門で、12月・1月にはデイサービスでコロナ感染が発生しています。5類へ移行されるコロナですが、感染力が強く、何回経験しても感染対策には苦慮しています。2月に発生した入居部門におけるコロナ感染対応では、職員不足のなか、次々と陽性者が発生し、勤務できる職員がいない深刻な状況に陥りました。発生時より感染経路も不明で、陽性となった入居者様に徘徊する方がいたことも原因の一つだったのか、感染対策に努めても感染は広がっていきました。また、コロナ発生前より看取り対応となっていた方が感染対応中にお亡くなりになるなど、対応は混乱を極めました。

今後も続くコロナ感染対応ですが、今までは施設に持ち込まないための対策を強化していましたが、5類に移行されて制限がなくなると感染を予防することは難しくなるため、今後は、発生時の対応に慣れていくしかないことを痛感しています。流行している変異株に合わせて感染対策を見直し、迅速な初期対応を職員の誰もが取れるように、訓練を計画実施していきたいと考えています。

令和4度は、リーダーを対象にコロナ感染対応訓練を実施しましたが、今後は、年2回の訓練が必須となりましたので、コロナ弱者の高齢者を守るよう施設全体で取り組んでいきます。

【 入居部門におけるコロナ発生状況 】

発生日	収束日	期間	職員	入居者	計
令和4年5月6日	5月27日	21日間	5名	4名	9名
令和4年7月23日	8月3日	11日間	1名	2名	3名
令和5年2月17日	3月23日	34日間	12名	16名	28名

【 医療機関との連携について 】

コロナ禍において、高齢者施設の入居者は、入院治療より施設療養へと対応が変化してきました。病床が逼迫するなかで、施設には嘱託医や看護師もいるということでやむを得ない対応だったと思います。コロナ感染症例に限らず入院期間も短くなり、施設での看取り対応として退院されるケースや急性期病棟から最期を施設で看取るための入居というケースも増えました。そのため入居されて直ぐにご逝去されるケースもあり、例年と比べると退去者が多くなっています。

【 令和 4 年度の入院件数と退去者数 】

月	入院件数	退去者数	月	入院件数	退去者数
4月	2	4	10月	2	2
5月(コロナ発生)	3	4	11月	3	1
6月	1	3	12月	1	1
7月(コロナ発生)	4	5	1月	2	4
8月	2	0	2月(コロナ発生)	4	5
9月	1	1	3月(コロナ発生)	4	6
			合計	29件	36名

コロナ発生時の榛原総合病院との連携についても大きく変化しています。

高齢なコロナ患者は、入院治療が長引けば長引くほど、続発性の誤嚥性肺炎や基礎疾患の増悪、そして認知機能を含めたADLの低下が顕著となってくることが分かり、適切な診察と速やかな入院治療、そして短期間で退院し、日常生活により早く戻ることが望ましいと言われるようになりました。

令和5年1月に、コロナ感染発生時の榛原総合病院との連携の取り方について対応が示されました。施設でのコロナ感染発生時には、榛原総合病院へFAXで報告すると翌日には訪問診療が行われ、施設療養でのアドバイスや入院のタイミングについて指示が頂けるなど、施設療養を全面的にバックアップして頂けるようになりました。また、発生届や抗ウィルス薬の処方しは嘱託医の先生に依頼するなど、対応が明確となりました。施設療養に不安を抱えながらコロナ対応をしてきた私たちにとっては、大変ありがたい対策です。

【 夜間オンコール対応について 】

看護師の正職員が2名と少ない現状で夜間オンコール体制を継続していくため、夜間オンコールの外部委託（ドクターメイト）を検討しました。これは、救急搬送を要する緊急時のみ施設の待機看護師へ連絡がくるシステムで、その判断は、ドクターメイトが対応してくれるというものです。夜間勤務の介護職員が困った時にはいつでも電話相談に応じてくれるシステムなので、介護職員においてもメリットがあるものと考えていましたが、報告の仕方や状況説明が上手くできない職員にとっては、連絡しにくいシステムと思われたようで、ドクターメイトを試用してみましたが、試用期間中、夜間の連絡が殆ど行われない状況でした。必要な報告が行われない可能性もあることが危惧されたため、介護職員が状況に応じた観察と判断がしやすいように「転倒・転落時状況確認シート」を作成したり、「発熱・嘔吐時の対応指示書」の活用を働きかけ、夜勤者が確認シートや指示書を活用しながら、緊急性のない事例には自ら対応できるようにしました。直ぐに上手く活用していくことは難しいとは思いますが、待機看護師への不要な夜間連絡を減らすことで負担軽減に繋がればと考えています。

また、どこの施設でも課題となっている介護職員との関わり方を見直すため、研修へ参加してお互いの立場の違いを理解したり、看護師が指示を出す時に配慮すべきことを学んだりしました。

【 職員の健康管理について 】

介護の現場における人手不足が深刻な状況となっています。ハードな勤務をこなさなければならない現状において、心身ともに不調を訴える職員が増えてきており、職員の体調管理が難しい状況にあります。令和4年度においては、健康診断の結果で異常を認められた職員に医療機関のフォローが入るよう、産業医の先生にご協力を頂きながら健診結果の後追いを働きかけてきました。入居者様や利用者様により良いケアを提供するためには、職員が心身ともに健やかであることが何より大切と考えています。今後も施設全体で、継続して取り組んでいきたいと思っております。

長期入居 生活相談員 事業報告

令和4年度も新型コロナウイルス対応に奔走した一年でした。長期入居者にコロナ陽性者が発生する事案が年度内に3回発生してしまい、その都度、家族連絡や、施設内対応についてご説明をさせていただきました。入居ご家族の皆様には大変なご心配をお掛けしてしまいましたが、抗ウイルス剤処方同意など、施設内感染対策と運営にご理解とご協力をいただきましたことを感謝しております。

入所相談対応

入所相談、入所お申し込みの受付は、土曜・日曜・祝日も対応しております。平日お休みが取れない方も、相談しやすい対応を取っています。

優先入所検討委員会 開催状況報告

円滑な入居調整を図るため、優先入所検討委員会を第三者委員様の協力を得て、申込者の状況に応じ適時開催いたしました。退所される方が増えているなか、待機されている方も減少している状況のため、入居調整が年々厳しさを増してきております。

回数	開催 年月日	検討者	内、入居された方
第1回	令和4年 4月27日(水)	10名	4名
第2回	令和4年 6月13日(月)	9名	5名
第3回	令和4年 7月13日(水)	4名	2名
第4回	令和4年 8月17日(水)	7名	2名
第5回	令和4年 9月21日(水)	6名	2名
第6回	令和4年11月16日(水)	4名	2名
第7回	令和4年12月 7日(水)	5名	2名
第8回	令和5年 1月18日(水)	4名	3名
第9回	令和5年 2月 6日(月)	7名	2名
第10回	令和5年 3月26日(水)	9名	5名

デイサービス 事業報告

【令和4年度運営方針】

ご利用者様が笑顔で過ごせるよう、また、自分らしさを確認できるよう、必要な日常生活上の援助、動作訓練を行う中で存在を意識させるような関わりを持ち、社会とのつながりを継続させることで、ご利用者様の社会孤立感の解消及び心身機能の維持・向上、並びにご利用者様ご家族の身体的及び精神的負担の軽減を図る。

【取り組み状況】

「また明日も来たい!」と思ってもらえるデイサービス」を目標に、1年間取り組んできました。園芸・手芸・商業美術・運動・花の5つの活動を通して、ご利用者様が活躍できる場を提供し、やりがいや喜びを感じてもらえることが出来ていると思います。理学療法士による機能訓練も継続しており、身体機能の維持・改善ができています。今後も、うたしあデイサービスでの取り組みを多くの方に知ってもらい、利用したいと思っていただけるよう努めていきます。

利用者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
営業日数	26	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	27	25.8
利用者数	48	46	48	49	50	49	49	51	54	50	43	47	48.7
延べ利用人数	512	526	539	522	552	539	532	536	528	353	397	465	500.1
平均利用人数	22.3	22.8	23.4	22.5	23.2	23.4	23.0	23.0	22.5	16.2	18.4	17.2	21.5

活動報告

年 月	行事・レク活動	研修等	その他
令和4年 4月	お誕生日会 お花見 おやつ作り（抹茶あん巻き） 笑いヨガ お花の種まき	ミーティング デイサービス職員研修 e-ラーニング	昼食セレクトメニュー 誕生日祝い膳
5月	お誕生日会 おやつ作り（生クリームどら焼き） 笑いヨガ 野菜の苗植え 玉ねぎ収穫	ミーティング e-ラーニング	昼食セレクトメニュー 誕生日祝い膳
6月	お誕生日会 体力測定 おやつ作り（焼きそば・みそ汁） お花の種まき きゅうり・なすの収穫・漬物作り 笑いヨガ	施設内研修 ミーティング e-ラーニング	昼食セレクトメニュー 誕生日祝い膳

7月	お誕生日会 夏祭り（すいか割り） おやつ作り（すいとん） きゅうり・なすの収穫・漬物作り 笑いヨガ お花摘み	ミーティング e-ラーニング	昼食セレクトメニュー 誕生日祝い膳
8月	お誕生日会 夏祭り おやつ作り（かき氷） 笑いヨガ	ミーティング e-ラーニング	昼食セレクトメニュー 誕生日祝い膳
9月	お誕生日会 敬老会 おやつ作り（おはぎ） 体力測定 ドライフラワー作り	ミーティング デイサービス職員研修 e-ラーニング	昼食セレクトメニュー 誕生日祝い膳
10月	お誕生日会・百寿のお祝い 運動会 おやつ作り（フレンチトースト） じゃがいもの植え付け 笑いヨガ	ミーティング e-ラーニング	昼食セレクトメニュー 誕生日祝い膳
11月	お誕生日会 おやつ作り（お汁粉） （スイートポテト） 笑いヨガ	ミーティング e-ラーニング	昼食セレクトメニュー 誕生日祝い膳
12月	お誕生日会・白寿のお祝い 体力測定 おやつ作り（五平餅） クリスマス会 餅つき 笑いヨガ	ミーティング e-ラーニング	昼食セレクトメニュー 誕生日祝い膳
5年1月	お誕生日会 書初め うたしあ神社初詣 おやつ作り（サンドイッチ） （パン耳ラスク） じゃがいも収穫 笑いヨガ	ミーティング e-ラーニング	昼食セレクトメニュー 誕生日祝い膳
2月	お誕生日会 節分「豆まき」 おやつ作り（いちご大福） （じゃがバター）	ミーティング e-ラーニング	昼食セレクトメニュー 誕生日祝い膳
3月	お誕生日会 体力測定 桜祭り お花見 花の苗植え ドライブ（チューリップ祭） おやつ作り（押し寿司）	ミーティング デイサービス職員研修 e-ラーニング	昼食セレクトメニュー 誕生日祝い膳

園芸クラブ



手芸クラブ



商業美術クラブ



運動・花



イベント



すいか割り



敬老会



運動会


機能訓練介入報告（原口理学療法士）

定期的に行っている体力測定の見直しを行いました。頻度を2か月→3ヶ月に1度にし、評価項目を3項目→2項目へ減らしました。またご利用者様・ご家族様へ身体機能の変化を伝達できるよう、今回・前回の数値や、基準値を記載したフィードバック用紙の作成・配布を開始しました。

頻度や項目を減らした分、職員・ご利用者様の負担が減りました。フィードバック用紙を配布することで、ご利用者様が数値を理解しやすく満足感が得られたり、運動への意欲向上につながったりしました。またご家族様からも、「基準値と比較が出来て良い。」「デイサービスでの活動が分かる」などと良い声をいただくことができました。



様 6月体力測定結果のお知らせ




うたしあでは3か月ごとに体力測定を行っています！

**運動習慣はありますか？運動は体の機能を維持するだけでなく、
ストレス解消や認知症予防にも効果があります。
また様々な疾患を予防したり、ケガや骨折、転倒を防ぐことができます。**

	今回	前回	結果	参考値
握力 (kg)	右13/左14	右15/左15	やや低下	男性:28kg以上が望ましい 女性:18kg以上が望ましい
TUG (秒)	11.5	16	改善	13.5秒以上:転倒リスクが 高くなりやすい 30秒以上:日常生活で介助が 必要となりやすい

※参考値はあくまでも目安です 自分の数値を比較することが大切です！

TUGとは…
椅子に座った状態から立ち上がって歩き出し、3m先の目印で折り返して椅子に座るまでの時間を計測するテストです。



居宅介護支援事業所事業報告

ケアマネジャーは、アセスメントを通じて課題(ニーズ)を把握し、それに基づいてご本人やご家族と相談しながら必要なサービスを結びつける調整を日々行っています。公正・中立の立場でご本人やご家族の希望に合わせたサービス、それらを提供する事業所の調整しています。

令和4年度は、ケアマネジャー3名で「特定事業所加算Ⅲ」を算定し経営基盤の安定を図ることができました。また、事業所内でケースへの対応について相談を行い、「自立支援」に向けたマネジメントを展開できるように努めました。

研修会などの活動内容		
月	参加した研修	保険者等への協力内容
4月	新年度研修(各部門の年間計画について)	吉田牧之原ケアマネジャー連絡会
5月	e-ラーニング(リスクマネジメント)転倒・転落を防ぐ 民生委員児童委員とケアマネジャーの交流会(相良牧之原地区)	
6月	e-ラーニング(感染対策)新型コロナ感染対策・口腔ケア 介護支援専門員法定研修(専門課程Ⅰ)6~8月	介護予防ケアプラン会議(鈴木)
7月	e-ラーニング(身体拘束)介護の力で虐待身体拘束をなくそう 新人ケアマネジャー研修会	
8月	e-ラーニング(認知症)認知症の理解 吉田牧之原ケアマネジャー連絡会 研修会 「高齢者に使われる薬の特徴と注意点」 権利擁護研修会	ケアプラン点検(鈴木)
9月	在宅医療・介護連携推進事業(グループワーク) 主任ケアマネジャー研修会(発達障害・精神障害について学ぶ)	
10月	e-ラーニング(リスクマネジメント)施設安全管理のポイント 民生委員児童委員とケアマネジャーの交流会(榛原地区)	介護予防ケアプラン会議(大石)
11月	e-ラーニング(防災)災害対策の基礎知識 事例検討会	事例検討会(鈴木:書記)
12月	e-ラーニング(感染対策)介護現場に必要な感染管理 他法人との勉強会(たんぽぽ、社協、海山荘、榛南、うたしあ)	ケアプラン点検(鈴木・大石)
1月	自立支援型ケアプラン作成セミナー①	吉田牧之原ケアマネジャー連絡会
2月	e-ラーニング(身体拘束)介護スタッフにに必要な倫理 自立支援型ケアプラン作成セミナー② 課題整理総括表の考え方	
3月	吉田牧之原ケアマネジャー連絡会 研修会 「在宅での口腔ケアについて」	主任ケアマネジャー連絡会発行 ケアマネジャー通信作成(鈴木)
備考	※毎週木曜日(9:00~9:30)居宅ミーティング(ケースの情報共有やケース対応について) ※牧之原市主任ケアマネジャー連絡会(月1回 12日前後)(鈴木)	

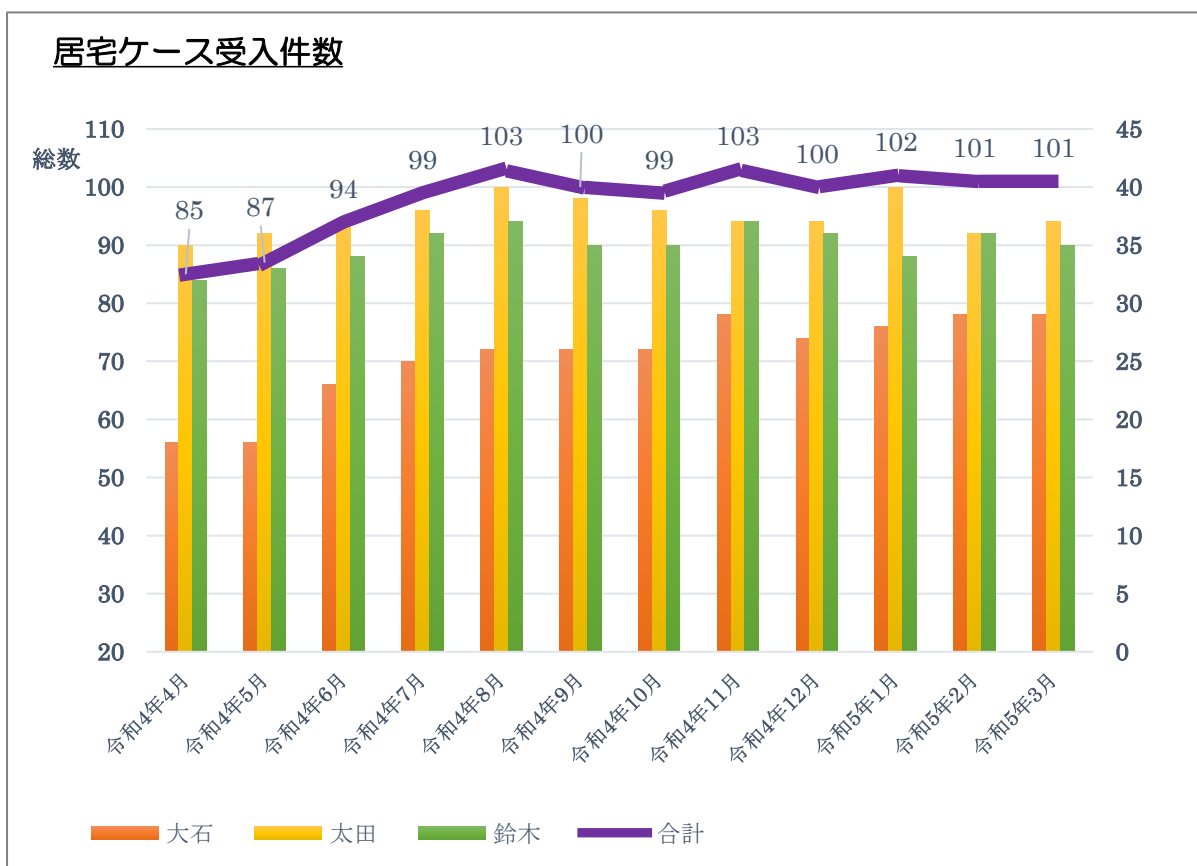
1. 令和4年度 サービス計画の目標と実績

	R4.4月	5月	6月	7月	8月	9月
目 標	82	84	86	88	90	92
実 績	85	87	94	99	103	100
達成率	103.7%	103.6%	109.3%	112.5%	114.4%	108.7%
稼働率	72.6%	74.4%	80.3%	84.6%	88.0%	85.5%

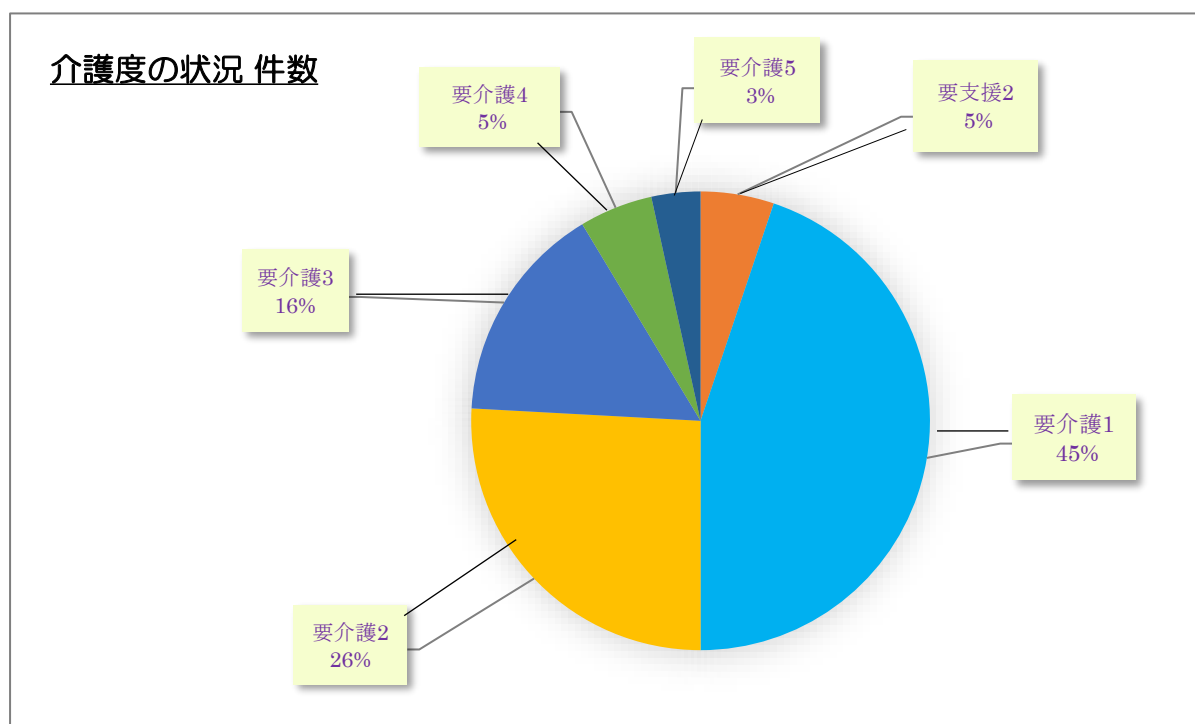
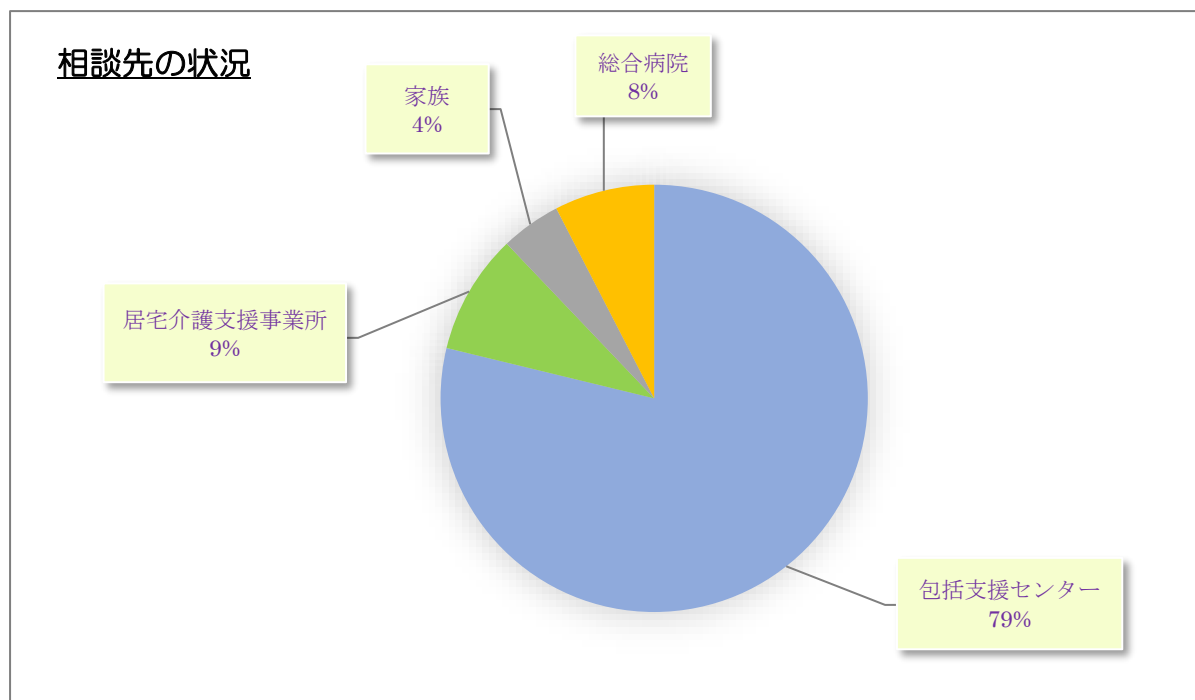
10月	11月	12月	R5.1月	2月	3月	平 均
94	96	100	101	101	102	90件
99	102	100	102	101	101	97件
105.3%	106.3%	102.0%	102.0%	100.0%	99.0%	105.6%
84.6%	87.2%	85.5%	87.2%	86.3%	86.3%	83.5%

※稼働率（担当できる件数 117件）

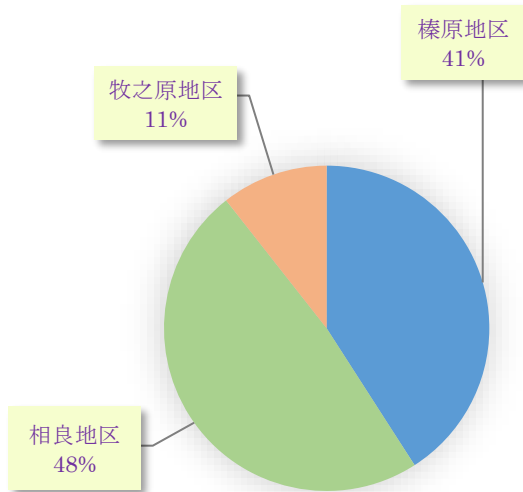
2. 居宅サービス計画書の作成件数（令和4年4月～令和5年3月）



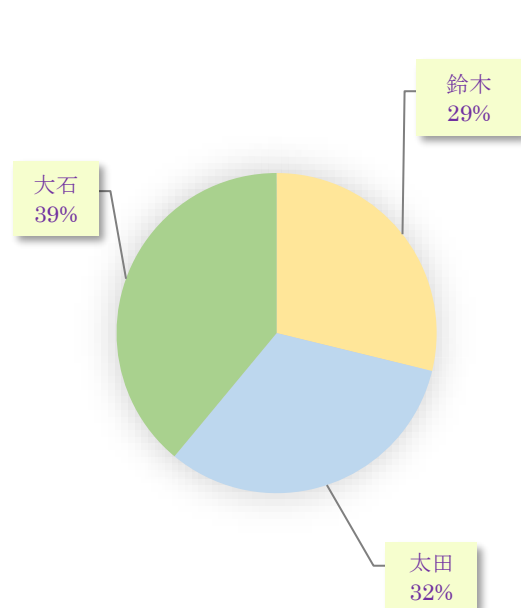
3. 令和4年度 新規ケースの状況



地区別の受入状況

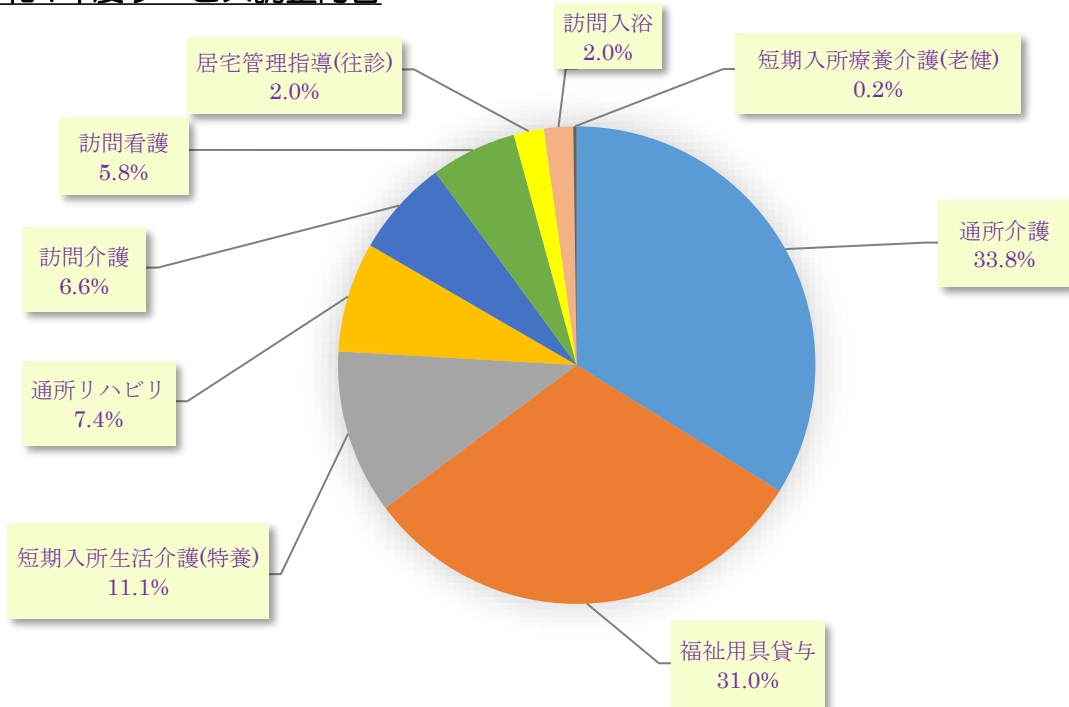


担当の状況

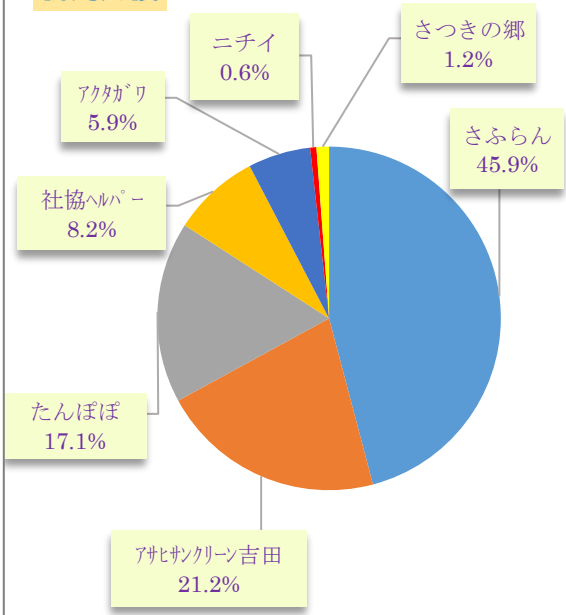


4. 令和4年度 サービス調整の状況

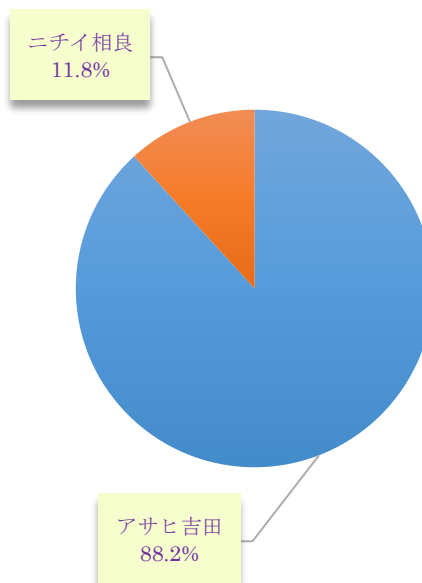
令和4年度サービス調整内容



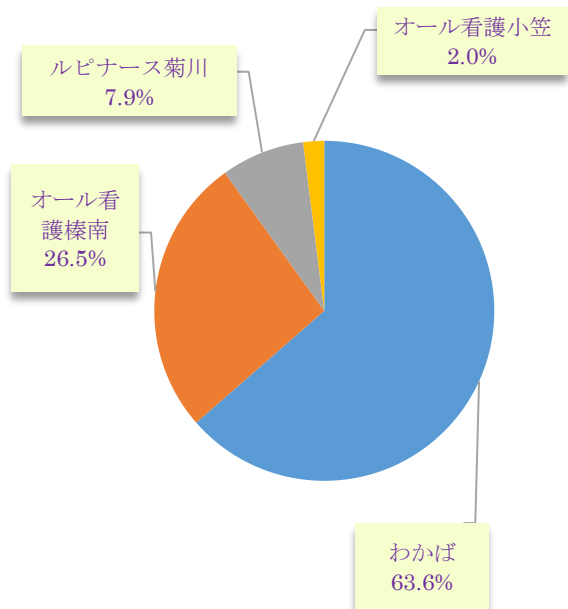
訪問介護



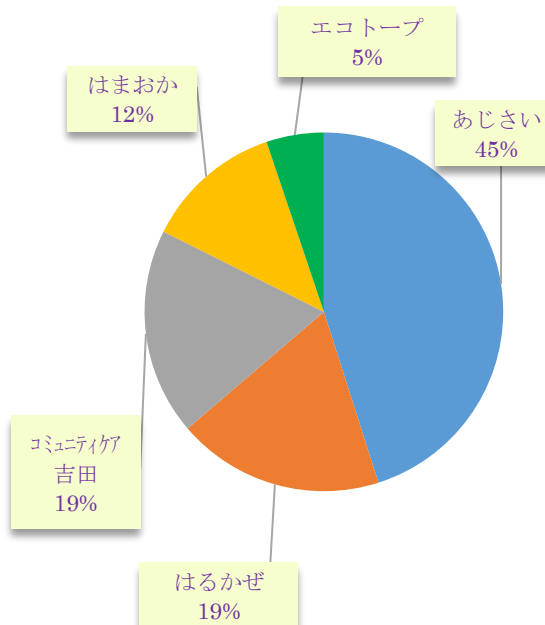
訪問入浴

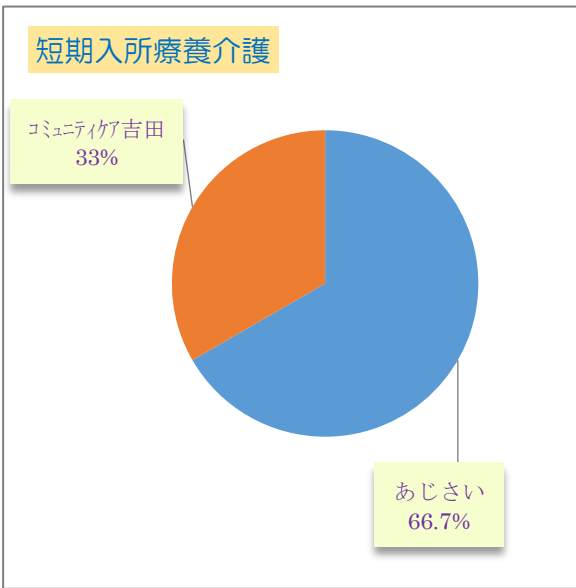
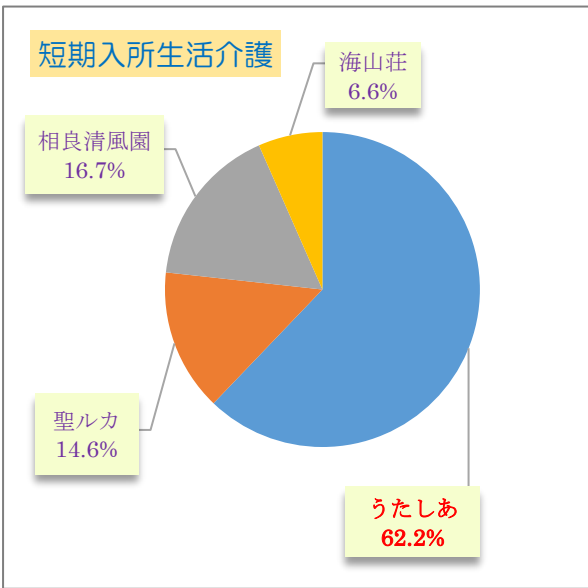
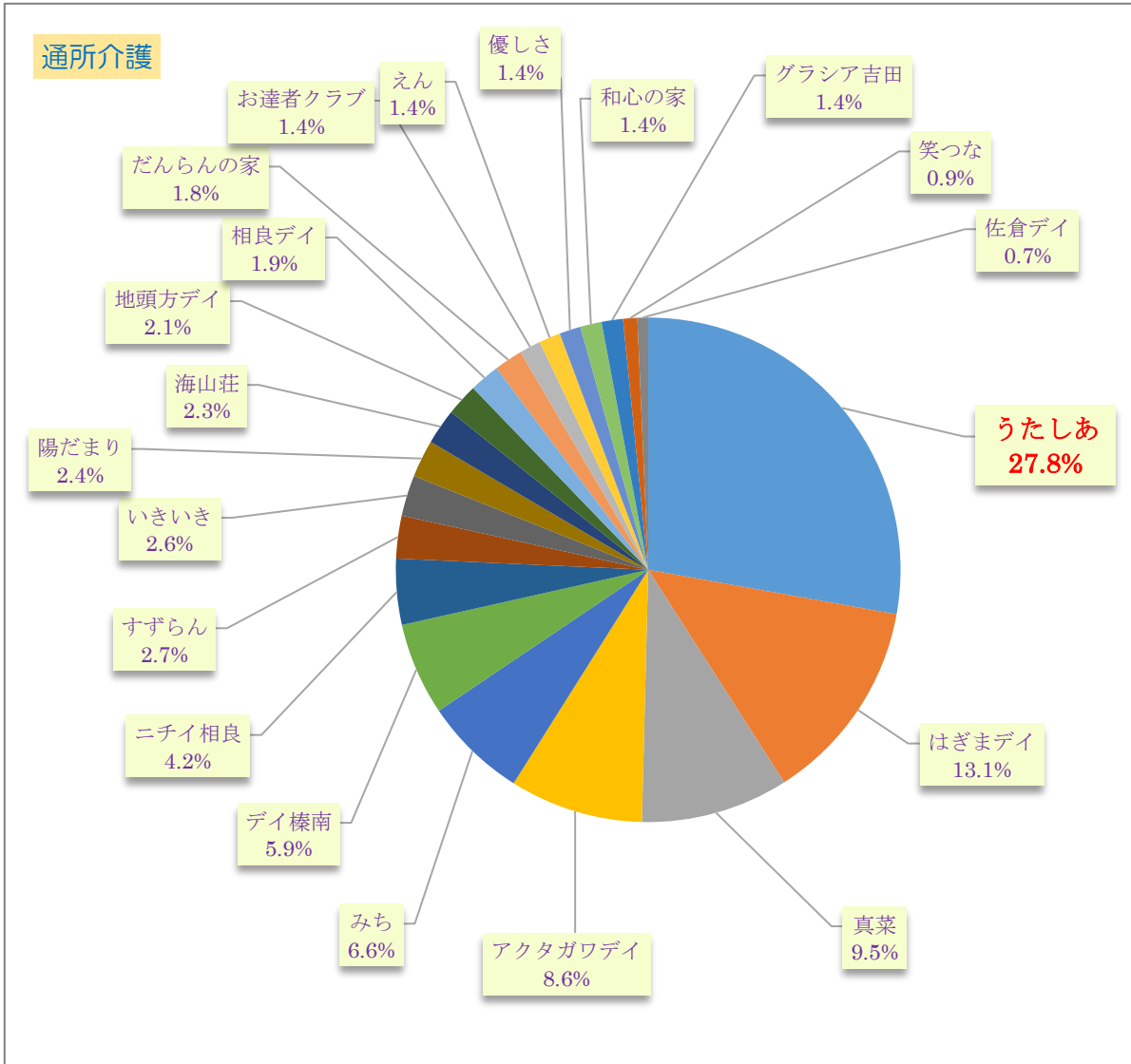


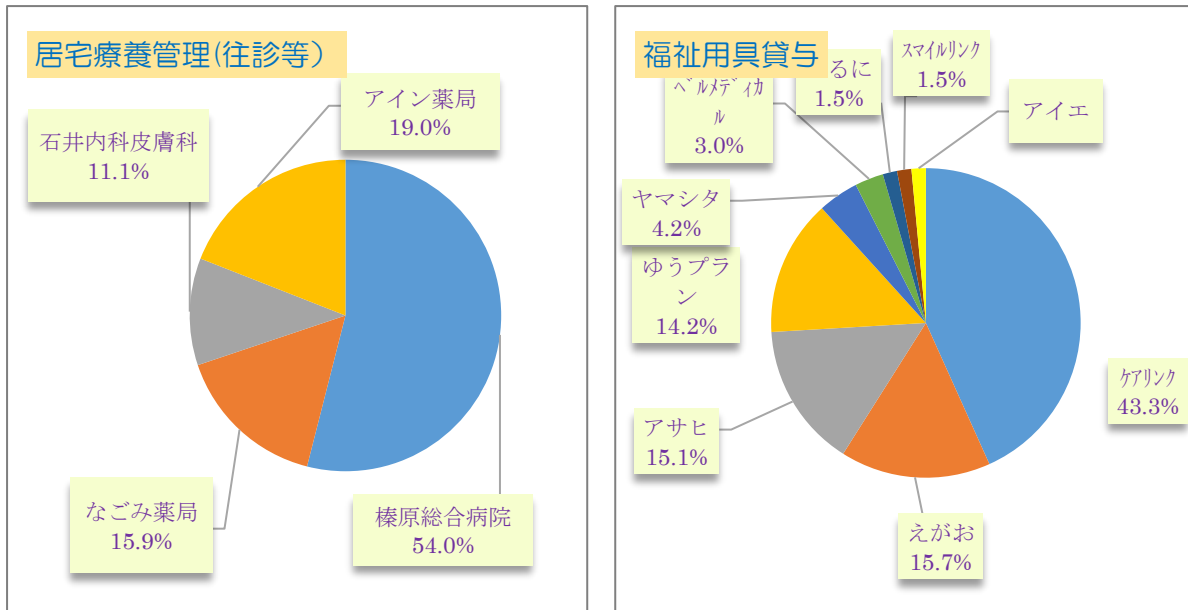
訪問看護



通所リハビリ







5. うたしあ指定居宅介護支援事業所の課題と取り組み

① ケアマネジャーの課題について

- 家族に対するアドバイスの説明を分かりやすくできるようにしたい。
- 書類の作成が多く記録が後回しになってしまう。その日のうちに作成するように訪問等のスケジュール管理を行いたい（予定を詰め込みすぎてしまう傾向がある）
- 記録文章を簡潔にまとめる力をつける。
- 給付管理を行う上で実績確認の見落としがあり修正することがありました。（他事業所の報酬支払いに影響が出る）

② 取り組んできたこと

- 制度やサービス内容等について丁寧でわかりやすい説明を心がけました。
- 行政や職能団体等が主催する研修会へ積極的に参加して個々の質向上を図りました。
- ケースの状況を共有してケアマネジャー同士が相談できるよう取り組みを行いました。
- 新規ケースを積極的に受け入れる為、地域包括支援センターや病院 MSW との連絡をとりました。
- 入院中のケースが退院するにあたり、病院 MSW 等とカンファレンスを通じて情報の共有を図り、退院後サービスの利用が円滑にスタートできるように努めました。
- 牧之原市が行うケアプラン点検や予防給付ケアプラン会議に参加することで、専門職からの助言を聞き自立支援に向けたケアプラン作成に努めました。
- 個人目標を考え利用者に合うサービスを提供することに取り組みました。
- 本人が取り組んでいたことや行っていたことを聞き取り、ケアプランのニーズ等に記載してこれからも続けられるように支援を行いました。

栄養事業報告

・介護度別食事形態

介護度	人数	米飯	全粥	パ-スト	その他	普通	一口大	きざみ	極キザミ	ソフト	その他
1	0名										
2	1名		1					1			
3	13名	3	7	3		3	2	4	2	2	
4	38名	8	21	6	3	4	9	8	10	4	3
5	31名		13	10	8		2	6	6	9	8
計	83名	11	41	19	11	7	13	19	18	15	11

・給与栄養量

栄養素 項目	1kcal - (kcal)	蛋白質 (g)	脂質 (g)	加鈣 (mg)	鉄 (mg)	ビタミンC (mg)	食塩相当量 (g)	食物繊維 (g)
目標量	1522	52.1	50.7	627	6.3	100	6.6	17.6
給与量	1610	62.9	50.4	549	9.7	135	8.9	19.2
充足率(%)	105.8	120.7	99.4	87.6	154.0	135.0	134.8	109.1

・行事献立、季節の食材

年月日	年間行事等	献立	
R4年4月	3日	月遅れ節句 五目寿司	
	29日	昭和の日 赤飯 天ぷら	
5月	2日	八十八夜 抹茶ごはん	
	5日	端午の節句 五目寿司	
	7日		グリーンピースごはん
6月	7日		生姜ごはん
	11日		梅しそごはん
7月	7日	七夕	七夕そうめん
	23日	土用の丑の日	ひつまぶし
9月	1日	開設17周年	開設記念弁当
	14日		えびと枝豆の炊き込みご飯
	19日	敬老の日	赤飯 赤魚の塩麴焼き 豆腐のおかかまぶし揚げ 大根なます
	23日	お彼岸	おはぎ
	10日	十五夜	お月見まんじゅう
11月	3日	文化の日	栗おこわ
	8日		さつまいもごはん
	20日	えびす講	さくらご飯 赤魚の塩焼き 根菜の煮物 野菜の浅漬け 甘酒
	23日	勤労感謝の日	赤飯 鱈の揚げおろし煮

12月	24日	クリスマスイブ	ピラフ ローストチキン サラダ コーンポターージュ Xマスケーキ
	31日	大晦日	年越しそば 桜えびのかき揚げ
R5年1月	1~3日	お正月	おせち お雑煮
	7日	七草の節句	七草粥
	15日	小正月	小豆粥
2月	3日	節分	恵方巻き 鬼のムース
	11日	建国記念日	赤飯 赤魚の塩焼き
	14日	バレンタイン	チョコレートムース
3月	3日	桃の節句	ひな寿司 ひなまつりムース
	21日	春分の日	ちらし寿司 ぼたもち

※定期実施・・・手作りメニュー、セレクトメニュー、誕生日祝膳、新メニュー、パン食

ユニット調理 利用者様のリクエストに応えユニットで調理



おやつ作り 利用者様と一緒におやつを作る



誕生日祝膳 利用者様の希望メニューを提供する



お赤飯とステーキ（ふつう食）



ちらし寿司と天ぷら（ふつう食）

口腔ケア事業報告

【令和4年度目標】

- 1 誤嚥性肺炎の予防
- 2 口腔ケアマニュアルを使って実施、変更内容の修正

【活動内容】

- 1 口腔ケアラウンド：月に2回実施
第1水曜日・第3水曜日 午前10時～11時半（デイサービスは12時から）
口腔ケア推進会議のメンバーで各ユニットをラウンド。
入居者様の口腔内の保清状況をチェックし、汚れがある場合はケアを実施。
会議は、奇数月の第1水曜日の14時から行いました。
- 2 歯科受診の対応： 口腔内トラブル、義歯の不具合、咀嚼、嚥下の問題がある方がいらした際には、口腔ケア委員や看護師、相談員に相談しながら対応しました。
- 3 口腔ケアマニュアル：マニュアルを使用しながら新入職員に説明しています。
- 4 物品管理：口腔ケアの際には、入居者様ご自身の物品を使用して頂いています。
入居者様ごとの物品は、各ユニットで管理を徹底しています。
- 5 各ユニットで口腔ケア目標を立てて取り組んでいます。

【成果】

令和4年度での入居者様の入院は30件。この中で、誤嚥性肺炎は3件でした。（下記表参照）誤嚥性肺炎で入院された3名の方は、口腔内の汚れはありませんでした。この内2名の方は、嚥下の機能低下による誤嚥性肺炎で、もう1名は、誤嚥性肺炎を繰り返し起こしている方です。

（過去6年間の入院件数と誤嚥性肺炎での入院件数）

区分	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
入院件数	15件	21件	35件	22件	36件	30件
うち誤嚥性肺炎	6件	8件	10件	6件	14件	3件

コロナ感染や介護の職員不足の影響を受けて口腔ケアラウンドが十分できなかったことや口腔ケアラウンドに参加するスタッフの不足がありました。しかし、ユニットのマンパワー不足があったにも関わらず入居者様の口腔内の保清ができていたのは、日々の口腔ケア継続の効果の現れだと思えます。入居者様の介護度が上がり、誤嚥性肺炎のリスクは高まっていますが、令和4年度では誤嚥性肺炎の入院件数は減少しています。来年度もこの効果継続できるよう口腔ケアに取り組んでいきたいと思えます。

食事サービス会議事業報告

検食簿のご意見、事故報告、他部署からの要望について話し合いをしました。

●検食簿のご意見

「美味しかった」という意見が多く、厨房職員の励みになりました。
利用者目線でのご意見は、大変参考になりました。

●事故報告

毎月のように事故（髪の毛等異物の混入）の発生がありましたが、その都度、対策を協議し、厨房内のルールを見直してきました。今後も、決めたルールを守ることを徹底していきます。

●他部署からの要望、その他

利用者様のご意見を聞くことができ、さらに多職種の方のアドバイスもあり、食事の品質を上げることが出来ました。

身体拘束廃止委員会 報告

4年度の前期から中期にかけては、新型コロナの感染予防対策等により、思うように会議の開催ができませんでした。少ない開催の中でも、各部署での課題を委員会で話し合い、情報共有することができました。後期では、令和5年度に向け、毎月紙媒体で提出しているセンサーチェック表をペーパーレスとしてパソコン上で管理できるように委員会で協議し、パソコンで管理、情報共有する新たな書式を作成することができました。

排泄ケア推進担当会議 事業報告

新型コロナウィルス感染や人材不足の影響により、会議を開催できた月も少なく、スムーズに進めることが出来ませんでした。会議をした中で決定事項を報告します。

- ① 両面吸収パット・切れ目入れパットの使用を中止。
(入居様様が不快にと感じるため)
- ② 尿取りパットビクン使用を中止し透湿尿取りパット吸収ビクンへと変更しました。変更に伴い夜間のパット交換の見直しをしました。また持ち出しに関しても管理表を作成し排泄委員が責任をもって管理することとしました。
- ③ 各パット類の吸収量を把握出来ていない職員がみられるため吸収量の一覧表を作成しました。

令和4年10月1日出荷分より尿取りパット類の値上げがありました。

10月の値上げの前に商品を多く発注したため、値上げの影響を極力抑えることが出来ました。今後においては、値上げの影響が懸念されるところです。

褥瘡対策委員会 事業報告

1 レンタル事業者から褥瘡予防マットレスを無償で借受け、ご利用頂く入居者様を絞り、実際に試用していただいた。

試用マットレス	リリーフケアマットレス R100 (天然ゴム素材)		
借受枚数	5枚	試用期間	7月から10月
対象ユニット	2E・2F・3A・3B・3E ユニット		

(試用アンケートの結果)

- ・ベッドをギャッチアップしても、シーツずれが無い。
- ・失禁された際も簡単に拭き取れ、衛生的に良いと思う。
- ・今まで使用してきた褥瘡マットより弾力があり、褥瘡予防に効果がありそう。
- ・居室対応の利用者様には最適であると思う。
- ・運ぶ際の持ち手があるとよい。表面が滑りにくいため、シーツをつけにくい。
- ・皮膚が赤くなることなく、赤くすることもなかった。
- ・床ずれ予防に良さそう。

2 褥瘡予防マットレスの試用に伴い、各ユニットで保有しているマットレスの損耗の有無の確認を行いました。

施設全体	褥瘡予防マットレス：41枚	普通マットレス：41枚
(損耗あり)	褥瘡予防マットレス：13枚	エアマットレス：9枚

※ 上記の結果から、今後、他メーカーの褥瘡予防マットレスとも比較・検討しながら購入マットレス更新の検討を進めていきます。

リスクマネジメント委員会 報告

在宅サービス、入所サービスとも、サービス利用者、職員、長期入居者にコロナウイルス感染陽性者発生事案が連続して重なってしまったため、今年度は、委員会を円滑に進めることができませんでした。本来であれば、施設内で発生した事故に対し時間を置かずに検証のうえ、再発防止に職員が一丸となって望むべきところを、検証作業に十分な時間を割くことができなかったことが悔やまれます。介護職員が減少し、日常業務に追われてしまうなか、リスクマネジメントに取り組む時間の確保が今後の課題と考えます。

安全衛生委員会 令和4年度報告

毎月第3火曜日に安全衛生委員会を開催し、労務上の安全衛生に関することを審議し、その議事録を産業医に提出。また安全衛生委員会の次第で月ごとの長期休業者、就業制限等、労働災害、育児・介護休業等の状況を報告し、常に職員の働く上での安全衛生状況の確認を行った。

また健康診断結果に基づき、指導対象となった全職員に産業医の指示の元、衛生管理者が面談を実施し、職員の健康状態を把握していた。なお、令和4年度は病気療養の為、体調を崩す職員、長期にわたり休職する職員が複数名となり、治療と仕事の両立支援が課題となった。反省として、職員の長期休職により現場職員の人手不足が生じ、過度の勤務により体調を崩す（ストレス・腰痛等）職員が増加してしまい、フォロー体制を整備できなかった。

【令和4年度健康診断】

	健診医療機関	健診日	健診者数
定期健康診断	榛原医師会	8月	41名
	榛原総合病院	11月～12月	52名
深夜業従事者健康診断	佐故医院	3月～4月	30名
ストレスチェック	榛原医師会	11月	101名
特殊健康診断（腰痛）	佐故医院	3月～4月	30名
	榛原医師会	8月	41名
	榛原総合病院	11月～12月	52名
雇い入れ時健康診断	近隣病院	各入職前時	13名

地域交流事業報告

○令和4年度目標

- ・地域に根差した施設であり続けるために、地域の方々とのつながりを大切にし、地域への感謝の気持ちを形にしていく。
- ・行政、地域ボランティア、老人会等の各種団体や異年齢の人々の活動に、当施設内の場所を提供し、入居者様との共同行事を重ねることにより相互の理解と連携が深まり施設の存在が地域の共有財産となるよう努めていく。

○具体的に取り組む内容

- ・入居者様と地域住民との交流が図れるよう季節のイベント事業を展開する。
- ・自治体、社会福祉協議会、ボランティア、老人会等、地域で活動する様々な団体への活動場所を提供する。
- ・異年齢交流事業（高齢者と地域の保育園や幼稚園、小中学校、高校生との交流によって子供たちの健康的なエネルギーと高齢者の知恵、昔話、昔遊び等の交歓作用が互いの存在を認め合い、支え合う効果を生み出すことを目的とする）の拡大を図る。
- ・福祉ボランティア、家族会、地域の方々の勉強会（介護予防勉強会や介護技術のスキルアップを目的とする。）の充実を図る。

○目標の取り組み状況

- ・新型コロナウイルスの全国的な感染の広がりや施設内での感染発生もあり、感染予防対策の観点から、令和4年度における地域交流活動は困難な状況でありました。引き続き次年度で取り組んで参ります。

研修会議事業報告

(全体研修)

月 日	内 容	出席者 (人)
4月12日	新年度年間目標発表	42
6月24日	講演「ハラスメントのない職場とは」 働きやすい職場環境を目指した職場のコミュニケーション改善とハラスメント対策	29

(e-ラーニング)

月	内 容	視聴人数(人)	視聴率(%)
5月	【リスクマネジメント】 転倒・転落を防ぐ！	65	69
6月	【感染対策】 新型コロナ感染対策！ 新しい口腔ケア	64	68
7月	【身体拘束】 介護の力で虐待・身体拘束をなくそう	56	69
8月	【認知症】 認知症の理解	51	54
9月	視聴内容自由選択	44	47
10月	【リスクマネジメント】 施設安全管理のポイント	50	53
11月	【防災】 介護職員一人ひとりが考える災害対策の基礎	52	55
12月	【感染対策】 介護現場に必要な感染管理	44	47
1月	視聴内容自由選択	46	49
2月	【身体拘束】 介護スタッフに必要な倫理	45	48
3月	視聴内容自由選択	34	36

- 新型コロナウイルスや職員不足の影響で、1月と3月の全体研修は、中止とさせていただきます。令和4年度より、インターネットを利用したWEB研修“e-ラーニング”を取り入れています
- 例年、全体研修での参加人数は30名前後でしたが、“e-ラーニング”研修では、視聴人数が平均45名と増加しました。

防災事業報告

コロナ禍において、感染のリスクを抑えた訓練に取り組むことへの難しさを感じています。3密を避けた訓練の開催、地域の感染状況に応じた訓練の開催、またリモートによる研修等を取り入れ、近年、全国各地で発生しております地震・津波・火災・風水害対策に取り組んでいきます。

総合防災訓練（11月開催）



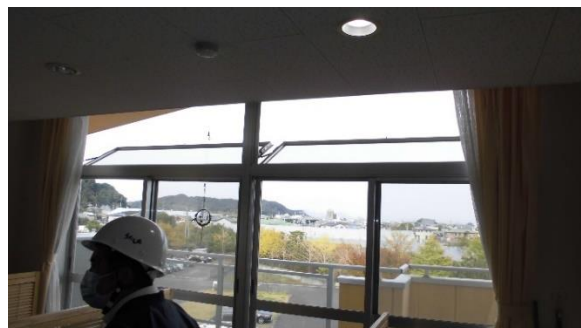
総合防災訓練（発電機使用訓練）



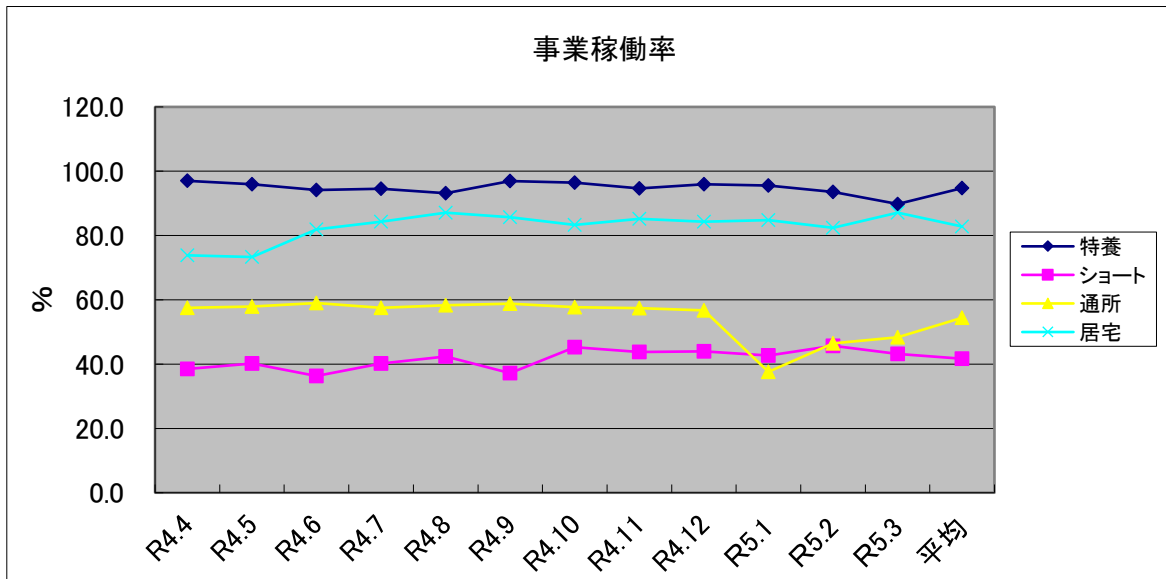
排煙窓開放訓練



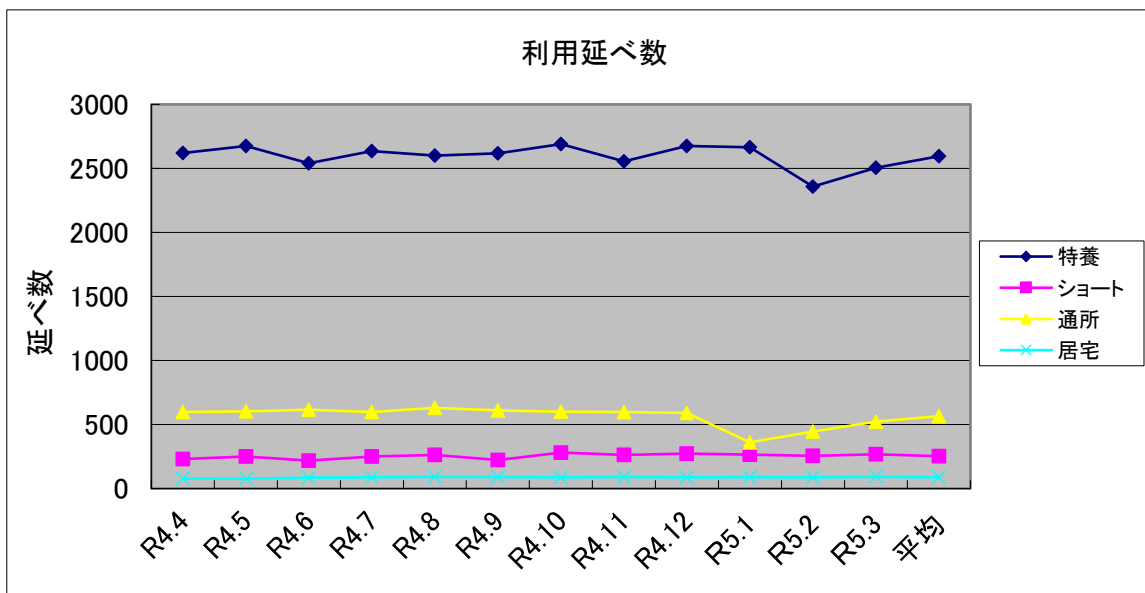
排煙窓開放訓練



事業別稼働率・利用延べ数

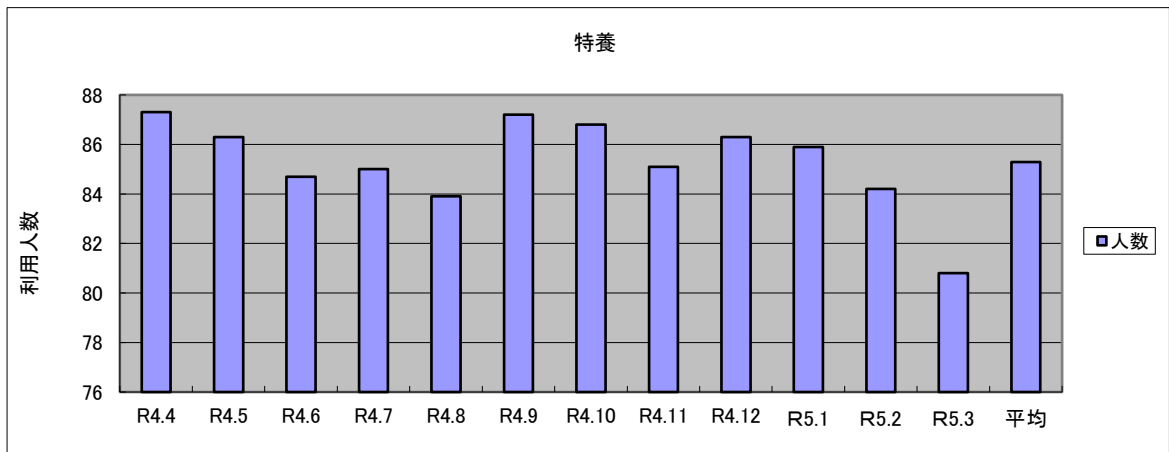


	R4.4	R4.5	R4.6	R4.7	R4.8	R4.9	R4.10	R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3	平均
特養	970	959	941	945	932	969	964	946	959	955	936	898	948
ショート	385	402	363	402	424	372	453	438	440	427	457	432	416
通所	575	579	590	575	583	588	577	574	567	376	465	483	544
居宅	738	733	819	843	871	857	833	852	843	848	824	871	828

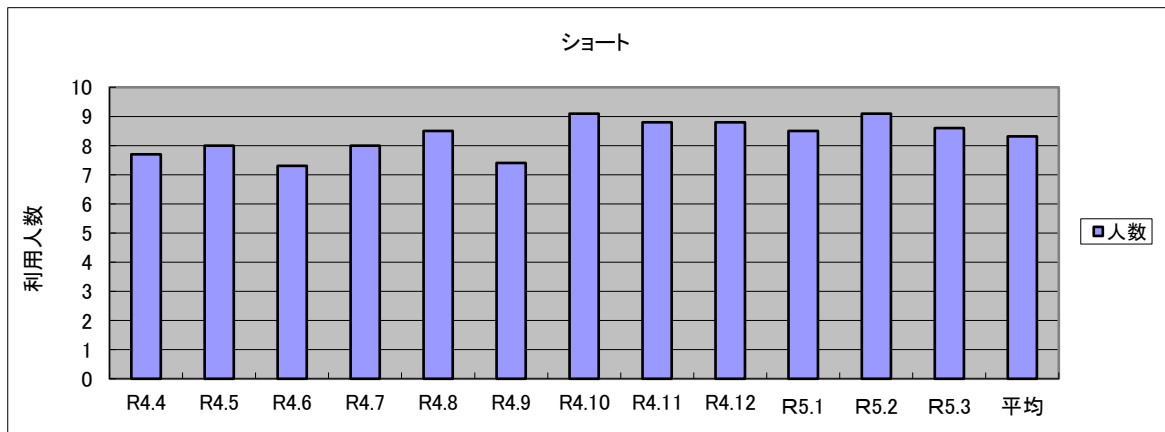


	R4.4	R4.5	R4.6	R4.7	R4.8	R4.9	R4.10	R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3	平均
特養	2619	2676	2540	2636	2601	2617	2690	2554	2675	2664	2358	2506	2594.7
ショート	231	249	218	249	263	223	281	263	273	265	256	268	253.3
通所	598	602	614	598	630	611	600	597	590	361	446	522	564.1
居宅	775	77	86	885	915	90	875	895	885	89	865	915	86.9

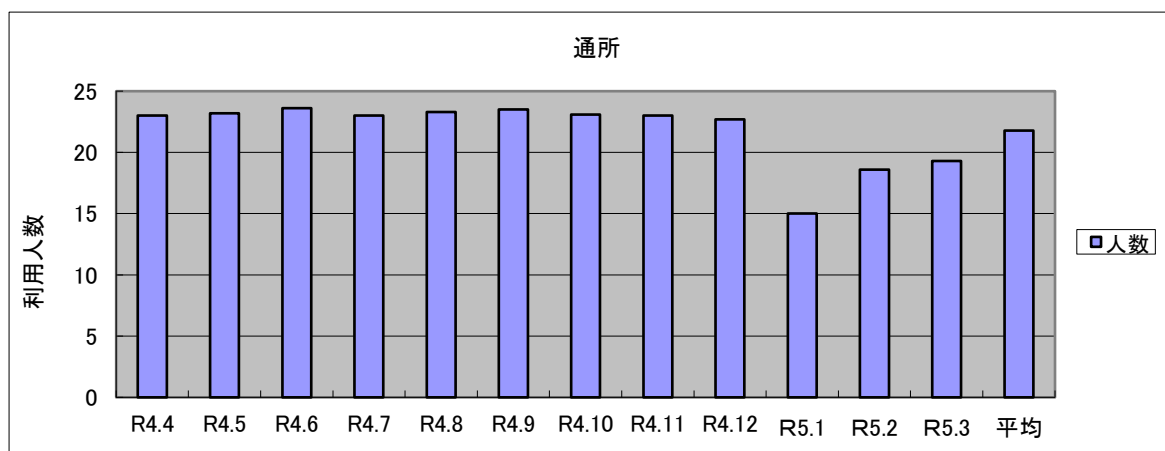
平均利用人数



年月	R4.4	R4.5	R4.6	R4.7	R4.8	R4.9	R4.10	R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3	平均
人数	87.3	86.3	84.7	85	83.9	87.2	86.8	85.1	86.3	85.9	84.2	80.8	85.3

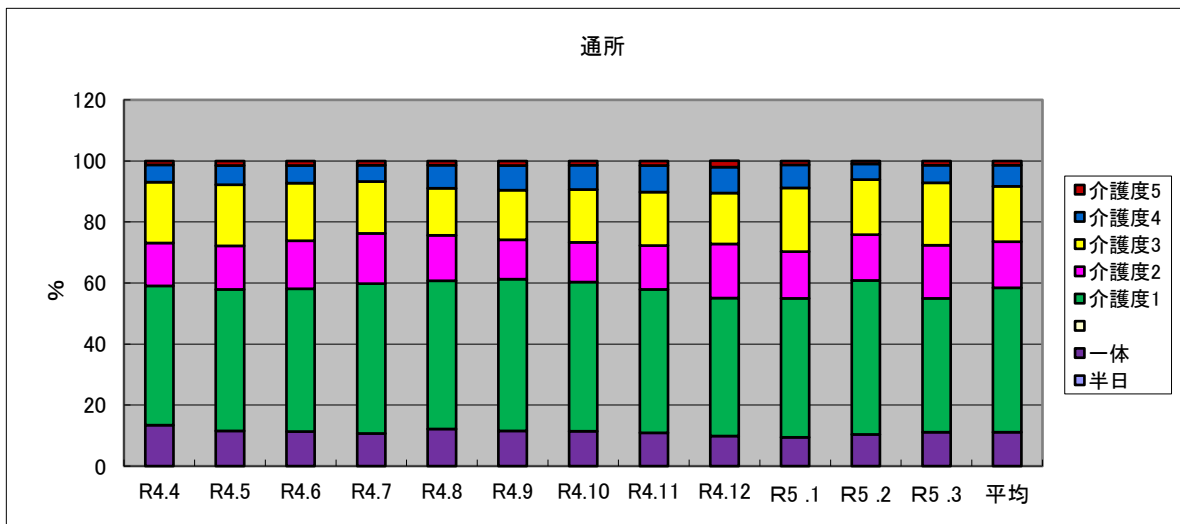
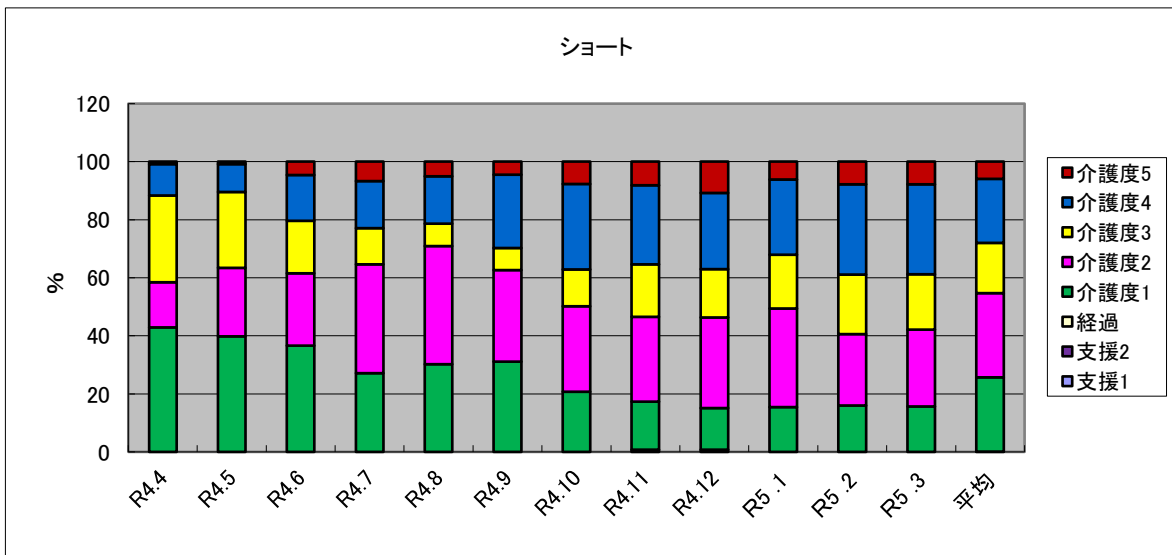
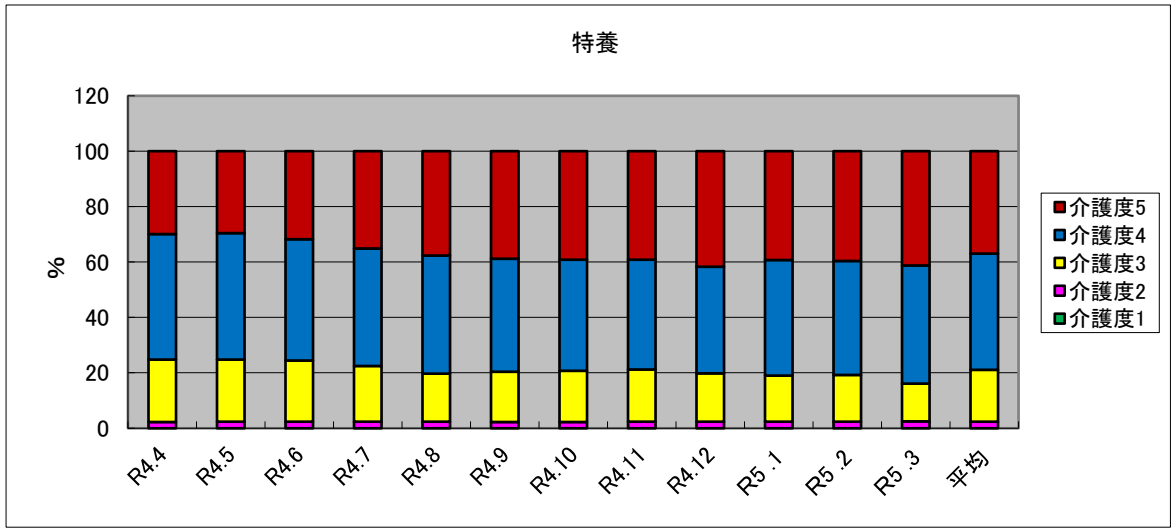


年月	R4.4	R4.5	R4.6	R4.7	R4.8	R4.9	R4.10	R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3	平均
人数	7.7	8	7.3	8	8.5	7.4	9.1	8.8	8.8	8.5	9.1	8.6	8.3

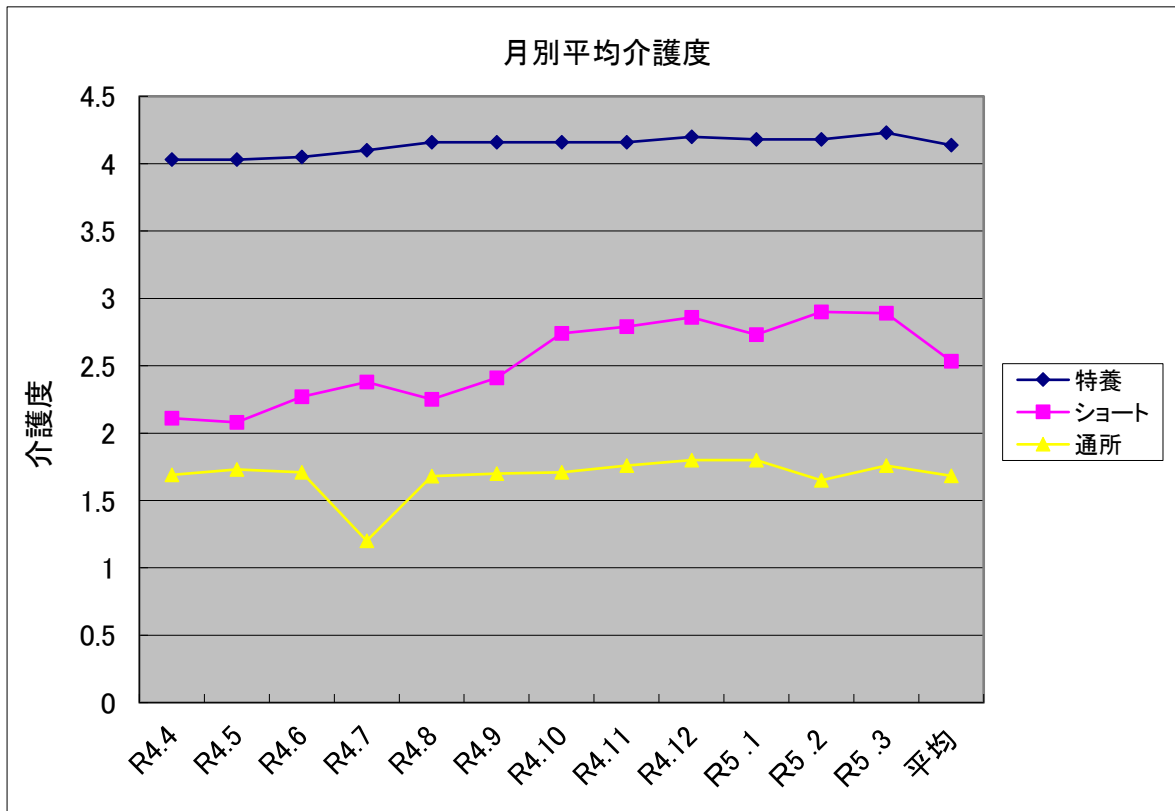


年月	R4.4	R4.5	R4.6	R4.7	R4.8	R4.9	R4.10	R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3	平均
人数	23	232	236	23	233	235	23.1	23	22.7	15	186	193	21.8

介護度別利用率



月別平均介護度



	特養	ショート	通所
R4.4	4.03	2.11	1.69
R4.5	4.03	2.08	1.73
R4.6	4.05	2.27	1.71
R4.7	4.1	2.38	1.2
R4.8	4.16	2.25	1.68
R4.9	4.16	2.41	1.7
R4.10	4.16	2.74	1.71
R4.11	4.16	2.79	1.76
R4.12	4.2	2.86	1.8
R5.1	4.18	2.73	1.8
R5.2	4.18	2.9	1.65
R5.3	4.23	2.89	1.76
平均	4.14	2.53	1.68

社会福祉法人 花草会
法人本部 〒421-0415
静岡県牧之原市道場43番地
電 話 0548-22-7077
F A X 0548-22-8005